

# 政策シート

(政策名) 国民健康保険事業の健全で安定した運営  
(予算費目名) 国民年金費

(総合計画体系)

「分野」 健康・福祉

30年後の姿 支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

- 10年後の目標
- ・ 地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
  - ・ 病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

◆基本政策 人と人とのつながりをつくる社会の実現

◇政策の概要

国からの法定受託事務として、国民年金第1号被保険者を対象とした資格取得、保険料免除申請、年金受給請求等に関する事務を行い、国民年金業務の円滑な推進に努める。

◇政策のコスト(千円)	H27	H28
予算	8,521	8,521
決算	6,544	
人件費(A)	7,700	7,700
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	14,244	16,221

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
			目標		
			実績		
			目標		
			実績		
			目標		
			実績		

◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

国からの法定受託事務として、国民年金第1号被保険者を対象とした資格取得、保険料免除申請、年金受給請求等に関する事務を行い、国民年金業務の円滑な推進に努める。

◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

国からの法定受託事務として、国民年金第1号被保険者を対象とした資格取得、保険料免除申請、年金受給請求等に関する事務を行い、国民年金業務の円滑な推進に努めた。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	国民年金受託事務事業				○	16,221	8,521	1.1				
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						16,221	8,521	1.1				

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) 国民年金受託事務事業

## ◇事業目的・事業対象

老後、障がい者、遺族の生活の支えとなる国民年金事業の円滑な推進を図る。

## ◇事業の概要

国民年金第1号被保険者(自営業者、学生等)を対象として、資格取得、保険料免除申請、年金受給請求に関する相談、受付、事実の審査を行い、日本年金機構(静岡事務センター、浜松西・浜松東年金事務所)に報告及び情報提供等の事務を行う。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S36	-	一般会計	法定受託事務	国民年金法第3条第3項、国民年金法施行令第1条の2	-	-	○

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	8,521	8,521
	決算	6,544	
	国・県支出	6,544	8,521
	市債		
	その他		
一般財源			
一般会計繰入金			
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		7,700	7,700
人工	正規	1.1	1.1
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
				-	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
05 01 05 01 01043000

(担当課)  
国保年金課

(責任者)  
長谷川 裕巳

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

国民年金第1号被保険者(自営業者、学生等)を対象として、資格取得、保険料免除申請、年金受給請求に関する相談、受付、事実の審査を行い、日本年金機構(静岡事務センター、浜松西・浜松東年金事務所)に報告及び情報提供等の事務を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

国民年金第1号被保険者(自営業者、学生等)を対象として、資格取得、保険料免除申請、年金受給請求に関する相談、受付、事実の審査を行い、日本年金機構(静岡事務センター、浜松西・浜松東年金事務所)に報告及び情報提供等の事務を行った。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 - / - 事業費 現状 人工 現状

今後の方向性

大項目 現状 小項目 - / - 事業費 現状 人工 現状

国民年金第1号被保険者に係る事務は、国からの法定受託事務であるため。

・事業の分類

大分類 事業推進

細分類 福祉支援

# 政策シート

(政策名) 国民健康保険事業の健全で安定した運営  
(予算費目名) 後期高齢者医療事業費

(総合計画体系)

「分野」 健康・福祉

30年後の姿 支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

- 10年後の目標
- ・ 地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
  - ・ 病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

## ◆基本政策 人と人とのつながりをつくる社会の実現

### ◇政策の概要

健全で安定した後期高齢者医療の確保を図る。

### ◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	8,023,187	8,329,357
決算	7,955,214	
人件費(A)	11,900	11,900
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	7,967,114	8,341,257

### ◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
			目標		
			実績		
			目標		
			実績		
			目標		
			実績		

### ◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

健全で安定した後期高齢者医療の確保を図る。

### ◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

#### <進捗>

健全で安定した後期高齢者医療の確保を図ることができた。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	後期高齢者健診事業					365,055	360,855	0.6				
2	療養給付支援事業(負担金)					6,204,844	6,204,144	0.1				
3	後期高齢者医療事業特別会計繰出金					1,762,149	1,756,549	0.6			0.5	
4	老人保健医療給付費精算事業					1,300	600	0.1				
5	国庫支出金等精算返還金					7,909	7,209	0.1				
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						8,341,257	8,329,357	1.5			0.5	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) 後期高齢者健診事業

## ◇事業目的・事業対象

健康の保持増進と疾病の早期発見を目的として健康診査を実施し、後期高齢者医療事業の健全で安定した運営を行う。

## ◇事業の概要

### 【後期高齢者被保険者の健診の実施】

問診、腹囲、身体計測、診察、血圧、検尿、血液検査(脂質・肝機能・血糖)など

### 【後期高齢者健康診査受診率向上対策】

各区で受診券の再発行  
 「健康診査のお知らせ」を作成し、全戸配布  
 がん検診受診券と一緒に発送

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
平成20年度	-	一般会計	自治事務(法令義務)	静岡県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例等施行規則	-	-	-

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	375,004	360,855
	決算	329,489	
	国・県支出	1,091	1,126
	市債		
	その他	213,372	231,534
	一般財源	115,026	128,195
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		4,200	4,200
人工	正規	0.6	0.6
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
				-	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
05 01 05 03 01043000

(担当課)  
国保年金課

(責任者)  
長谷川 裕巳

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

【後期高齢者被保険者の健診の実施】

問診、腹囲、身体計測、診察、血圧、検尿、血液検査(脂質・肝機能・血糖)など

【後期高齢者健康診査受診率向上対策】

各区で受診券の再発行

「健康診査のお知らせ」を作成し、全戸配布  
がん検診受診券と一緒に発送

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・平成27年度受診率 26.1%(前年同時期対比+0.9ポイント)
- ・「健康診査のお知らせ」を作成し、全戸配布
- ・受診券をがん検診受診券と一緒に発送

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  現状  小項目  -  /  -  事業費  現状  人工  現状

- ・「健康診査のお知らせ」を作成し、全戸配布
- ・受診券をがん検診受診券と一緒に発送

今後の方向性

大項目  現状  小項目  -  /  -  事業費  現状  人工  現状

- ・今後も現状と同様に取り組む

・事業の分類

大分類  事業推進

細分類  医療・健診



# 事業シート (事業名) 療養給付支援事業(負担金)

## ◇事業目的・事業対象

後期高齢者医療事業の健全で安定した運営を行う。

## ◇事業の概要

静岡県後期高齢者広域連合へ療養給付費負担金(市負担金)を支出する。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
平成20年度	-	一般会計	自治事務(法令義務)	高齢者の医療の確保に関する法律	-	-	-

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	6,034,215	6,204,144
	決算	6,034,214	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	6,034,214	6,204,144
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		700	700
人工	正規	0.1	0.1
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
				-	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
05 01 05 03 01043000

(担当課)  
国保年金課

(責任者)  
長谷川 裕巳

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

静岡県後期高齢者広域連合へ療養給付費負担金(市負担金)を支出する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

静岡県後期高齢者広域連合へ療養給付費負担金(市負担金)を遅滞なく支出した。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  現状  小項目  /  事業費  現状  人工  現状

静岡県後期高齢者広域連合へ療養給付費負担金(市負担金)を遅滞なく支出した。

今後の方向性

大項目  現状  小項目  /  事業費  現状  人工  現状

静岡県後期高齢者広域連合へ療養給付費負担金(市負担金)を遅滞なく支出する。

・事業の分類

大分類  補助・助成

細分類  負担金・拠出金

# 事業シート (事業名) 後期高齢者医療事業特別会計繰出金

## ◇事業目的・事業対象

後期高齢者医療事業の健全で安定した運営を行う。

## ◇事業の概要

後期高齢者医療事業特別会計への繰出金を支出する。  
 ・後期高齢者医療事業繰出金(広域連合負担金及び業務運営経費)  
 ・保険基盤安定繰出金(低所得者に対する保険料軽減負担分)

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
平成20年度	-	一般会計	自治事務(法令事務)	高齢者の医療の確保に関する法律	-	-	-

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	1,603,903	1,756,549
	決算	1,581,981	
	国・県支出	952,876	1,017,360
	市債		
	その他		
	一般財源	629,105	739,189
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		5,600	5,600
人工	正規	0.6	0.6
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤	0.5	0.5

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
				-	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
05 01 05 03 01043000

(担当課)  
国保年金課

(責任者)  
長谷川 裕巳

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- 後期高齢者医療事業特別会計への繰出金を支出する。
- 後期高齢者医療事業繰出金(広域連合負担金及び業務運営経費)
- 保険基盤安定繰出金(低所得者に対する保険料軽減負担分)

・事業の成果と課題

指標の達成度

広域連合への負担金および業務運営経費のため、特別会計に繰出した。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  現状  小項目  /  事業費  現状  人工  現状   
広域連合への負担金および業務運営経費のため、特別会計に繰出した。

今後の方向性

大項目  現状  小項目  /  事業費  現状  人工  現状   
広域連合への負担金および業務運営経費のため、適正に特別会計に繰出す。

・事業の分類

大分類  管理・監視

細分類  特別会計繰出金

# 事業シート (事業名) 老人保健医療給付費精算事業

◇事業目的・事業対象

老人保健医療事業費の精算

◇事業の概要

平成20年4月より後期高齢者医療制度に移行した老人保健医療の精算分を支払う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
平成24年度	-	一般会計	自治事務(法令義務)	老人保健法	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	535	600
	決算		
	国・県支出		
	市債		
	その他		2
	一般財源		598
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		700	700
人工	正規	0.1	0.1
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
05 01 05 03 01043000

(担当課)  
国保年金課

(責任者)  
長谷川 裕巳

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

平成20年4月より後期高齢者医療制度に移行した老人保健医療の精算分を支払う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

対象となる申請なし。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  現状 小項目  /  事業費  現状 人工  現状  
対象となる申請なし。

今後の方向性

大項目  現状 小項目  /  事業費  現状 人工  現状

・事業の分類

大分類  管理・監視

細分類  償還・精算

# 事業シート (事業名) 国庫支出金等精算返還金

## ◇事業目的・事業対象

老人保健医療費の法定負担額の確定に伴い、超過となった負担金を返還するもの。

## ◇事業の概要

老人保健医療費の法定負担額の確定に伴い、超過となった負担金を返還するもの。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
平成23年度	-	一般会計	自治事務(法令義務)	老人保健法	-	-	-

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	9,530	7,209
	決算	9,530	
	国・県支出		
	市債		
人件費(報酬等)(千円)	その他	9,530	7,209
	一般財源		
	一般会計繰入金		
	人件費(千円)	700	700
人工	正規	0.1	0.1
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
05 01 05 03 01043000

(担当課)  
国保年金課

(責任者)  
長谷川 裕巳

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

老人保健医療費の法定負担額の確定に伴い、超過となった負担金を返還する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

老人保健医療費の法定負担額の確定に伴い、超過となった負担金を返還した。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

老人保健医療費の法定負担額の確定に伴い、超過となった負担金を返還した。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

平成27年5月の法改正により、平成28年度を以って支払基金は旧老人保健交付金業務を終了することとなったため、平成28年度に返還金残額を一括で返還する。これにより、当事業は平成28年度を以って終了となる。

・事業の分類

大分類

細分類



# 政策シート

(政策名) 国民健康保険事業の健全で安定した運営

(予算費目名) 国民健康保険事業特別会計

(総合計画体系)

「分野」 健康・福祉

30年後の姿 支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

- 10年後の目標
- ・ 地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
  - ・ 病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

## ◆基本政策 人と人とのつながりをつくる社会の実現

## ◇政策の概要

国民健康保険事業の健全で安定した運営を行う。

- ・円滑で安定した事業運営
- ・健全で安定した財政運営

## ◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	93,389,000	93,543,000
決算	92,475,256	
人件費(A)	221,700	226,300
報酬(B)	159	255
年間経費(予算又は決算+A+B)	92,697,115	93,769,555

## ◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
保険料現年分収納率	%	92.00	目標	90.00	90.2
			実績	89.79	
特定健診受診率	%	48.00	目標	39.00	42
			実績	31.73	
			目標		
			実績		

## ◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

国民健康保険事業の健全で安定した運営を行う。

- ・円滑で安定した事業運営
- ・健全で安定した財政運営

## ◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

&lt;進捗&gt; 計画通り

## 【保険料現年分収納率】

「国民健康保険料滞納削減のためのアクションプラン」に基づき、収納率向上対策を実施した。

- ・現年分収納率目標値90.00%に対し実績89.79%となった。

## 【特定健診受診率】

受診率目標値39.00%に対し31.73%(H28.6月末時点)となった。

- ・被保険者の健康保持増進及び医療費の伸び抑制を図るため、ハガキ・電話勧奨等により、受診率の向上に取り組んだ。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	国民健康保険事業特別会計					93,769,555	93,543,000	29.3	2.0		5.0	255
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						93,769,555	93,543,000	29.3	2.0		5.0	255

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) 国民健康保険事業特別会計

## ◇事業目的・事業対象

国民健康保険事業の健全で安定した運営を行う。

## ◇事業の概要

- ・被保険者の的確な資格管理及び保険給付事務により、円滑で安定した国民健康保険事業を行う。
- ・適正な保険料の賦課及び収納事務により、健全で安定した財政運営を行う。
- ・被保険者の健康維持、医療費適正化を図るため、特定健診・特定保健指導を行う。
- ・医療費適正化対策として、特定健診実施率向上とジェネリック医薬品の普及促進に努める。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
昭和34年度	-	特別会計	自治事務(法令義務)	国民健康保険法、浜松市国民健康保険条例	-		

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	93,389,000	93,543,000
	決算	92,475,256	
	国・県支出	21,203,488	21,356,051
	市債		
	その他	44,997,933	46,096,991
	一般財源	20,662,701	20,707,407
	一般会計繰入金	5,611,134	5,382,551
人件費(報酬等)(千円)		159	255
人件費(千円)		221,700	226,300
人工	正規	29.3	29.3
	再任用(h31)		2.0
	再任用(h26)	1.0	
	非常勤	5.0	5.0

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
保険料現年分収納率 (%)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	90.00	90.2			92.00
実績値	89.79				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					
特定健診受診率 (%)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	39.00	42			48.00
実績値	31.73				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
05 01 05 04 01043000

(担当課)  
国保年金課

(責任者)  
長谷川 裕巳

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

## ◇平成27年度の事業評価

### ・平成27年度の事業の概要

- ・被保険者の的確な資格管理及び保険給付事務により、円滑で安定した国民健康保険事業を行う。
- ・適正な保険料の賦課及び収納事務により、健全で安定した財政運営を行う。
- ・被保険者の健康維持、医療費適正化を図るため、特定健診・特定保健指導を行う。
- ・医療費適正化対策として、特定健診実施率向上とジェネリック医薬品の普及促進に努める。

### ・事業の成果と課題

#### 指標の達成度

計画通り

#### 【保険料現年分収納率】

- 「国民健康保険料滞納削減のためのアクションプラン」に基づき、収納率向上対策を実施した。
- ・現年分収納率目標値90.00%に対し実績89.79%となった。

#### 【特定健診受診率】

- 受診率目標値39.00%に対し31.73%(H28.6月末時点)となった。
- ・被保険者の健康保持増進及び医療費の伸び抑制を図るため、ハガキ・電話による勧奨等を行い、受診率の向上に取り組んだ。

### ・事業の改善と見直し

#### 実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・今年度から、保険料口座振替不能者に対する再振替日までの入金依頼通知書の発送及び電話掛けを実施した。
- ・特定健診受診率向上を図るため、未受診者に対する電話勧奨対象者を拡大したほか、公共交通機関を利用した周知啓発(ラッピングバス)を行った。
- ・健康・医療情報を活用してPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るため、データヘルス計画を策定した。

#### 今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・新たな滞納削減アクションプランを策定し、さらなる収納率向上、累積滞納額の削減を図る。
- ・特定健診受診の習慣化を狙い、初めて健診の対象となる40才の自己負担を無料化し、受診率の向上及び被保険者の健康保持増進を図る。
- ・平成30年度からの国保広域化に向け、県と市町の協議の場(国保運営方針連携会議)において、具体的な協議を進める。

### ・事業の分類

大分類

細分類

平成28年度

(管理番号)  
05 01 05 04 01043000 01(担当課)  
国保年金課(責任者)  
長谷川 裕巳(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

## 行財政改革の取り組み (事業名) 国民健康保険事業特別会計

### ◇取組概要

国民健康保険事業の健全な財政運営と被保険者間の負担の公平性を図るため、「国民健康保険料滞納削減アクションプラン」に基づき、収納率の向上に取り組む。

### ◇行財政改革の視点 2 行財政基盤の強化

### ◇行財政改革の進行管理 (行政経営計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する□にチェック)

行政経営計画 取組番号 2004

取組事項名 国民健康保険事業収納率の向上

個別計画等 計画名等 国民健康保険料滞納削減アクションプラン

政策・事業シート(以下の項目に記載)

### ◇行財政改革の指標・効果額

指標(単位)		H27	H28	H29	H30	最終値
1	口座振替率(%) ※H28以降は次期アクションプラン策定時に掲載	計画値 61.3	H28策定	H28策定	H28策定	H28策定
		実績値 62.66				
2	累積滞納額(億円) ※H28以降は次期アクションプラン策定時に掲載	計画値 52.2	H28策定	H28策定	H28策定	H28策定
		実績値 47.5				
3	差押件数(件) ※H28以降は次期アクションプラン策定時に掲載	計画値 300	H28策定	H28策定	H28策定	H28策定
		実績値 325				
効果額(千円)		加算 112,396				112,396

### ◇行財政改革の評価

◀年度末の進捗状況 計画通り ▶

【平成27年度】

・今年度から、保険料口座振替不能者に対する再振替日までの入金依頼通知書の発送及び電話掛けを実施した。

# 政策シート

(政策名) 国民健康保険事業の健全で安定した運営

(予算費目名) 後期高齢者医療事業特別会計

(総合計画体系)

「分野」 健康・福祉

30年後の姿 支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

- 10年後の目標
- ・ 地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
  - ・ 病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

## ◆基本政策 人と人とのつながりをつくる社会の実現

## ◇政策の概要

後期高齢者医療事業の健全で安定した運営を行う。

- ・円滑で安定した事業運営
- ・健全で安定した財政運営

## ◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	8,440,000	8,652,000
決算	8,090,424	
人件費(A)	53,900	53,900
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	8,144,324	8,705,900

## ◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
保険料現年分収納率	%	99.47	目標	99.37	99.38
			実績	99.33	
			目標		
			実績		
			目標		
			実績		

## ◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

後期高齢者医療事業の健全で安定した運営を行う。

- ・円滑で安定した事業運営
- ・健全で安定した財政運営

## ◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗>	計画通り
------	------

新規被保険者に対し、口座振替依頼書を送付する等、収納率向上対策を実施した。  
現年分収納率目標値99.37%に対し、実績99.33%となった。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	後期高齢者医療事業				○	8,705,900	8,652,000	6.7				2.5
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						8,705,900	8,652,000	6.7				2.5

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) 後期高齢者医療事業

## ◇事業目的・事業対象

後期高齢者医療事業の健全で安定した運営を行う。

## ◇事業の概要

後期高齢者の資格管理及び徴収事務により、円滑で安定した後期高齢者医療事業を行う。

- ・被保険者の資格取得・喪失
- ・各種申請の受付
- ・保険料の賦課・徴収
- ・静岡県後期高齢者医療広域連合との調整

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
平成20年度	-	特別会計	自治事務(法令義務)	高齢者の医療の確保に関する法律	-	-	○

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	8,440,000	8,652,000
	決算	8,090,424	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	6,576,148	6,895,451
	一般会計繰入金	1,514,276	1,756,549
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		53,900	53,900
人工	正規	6.7	6.7
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤	2.5	2.5

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
保険料現年分収納率					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	99.37	99.38			99.47
実績値	99.33				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					



平成28年度

(管理番号)  
05 01 05 05 01043000

(担当課)  
国保年金課

(責任者)  
長谷川 裕巳

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

後期高齢者の資格管理及び徴収事務により、円滑で安定した後期高齢者医療事業を行う。

- ・被保険者の資格取得・喪失
- ・各種申請の受付
- ・保険料の賦課・徴収
- ・静岡県後期高齢者医療広域連合との調整

・事業の成果と課題

指標の達成度

新規被保険者に対し、口座振替依頼書を送付する等、収納率向上対策を実施した。  
現年分収納率目標値99.37%に対し、実績99.33%となった。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

後期高齢者医療制度上、運営主体は静岡県広域連合である。

その中で、保険料徴収業務は市町村業務とされているため、収納率維持・向上を目指し、職員による口座振替の勧奨を行った。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

後期高齢者医療制度上、運営主体は静岡県広域連合である。

その中で、保険料徴収業務は市町村業務とされているため、収納率維持・向上を目指す。

・事業の分類

大分類

細分類